上峰中学校道徳授業構想シート

月　　日(　　)　　年　　組

◆主題名	家族だからこそ・・・

内容項目	C	14	家族愛，家庭生活の充実
価値項目	1・2・3・4		

本時のねらい
人は年を重ねて成長したり，老いたりして変化していく。そこには家族だからこそ生じる苦悩や不安もあるが，家族として大切に思い，支えようという態度も生まれてくる。自分事として考えさせたい。

Link

中心となる発問を主題とつなげるために、どんな発問をしておけばよいだろうか。
※　導入には時間をかけず，サクッと朗読を聞く。
①　僕や弟の隆は，最近の祖母に対してどんな感情を抱いているだろうか？
「苛立ち」「いらいら」「不満」「迷惑」「疑念」「好き」など
②　①のような感情を抱いたのは，僕や隆の中の祖母がどんな人だからか？
「しっかり者」「働き者」「お世話してくれた」「最近は…」など
③　最近の祖母はどんな様子だったか？
「物忘れがひどい」「我を張る」「変な恰好」「周りから笑われている」など
④　一冊のノートには，祖母のどんな感情がつづられていただろうか？
「不安」「心配」「願望（生きがい）」「奮起」　など
※　「手紙ー親愛なる子供たちへー」の朗読

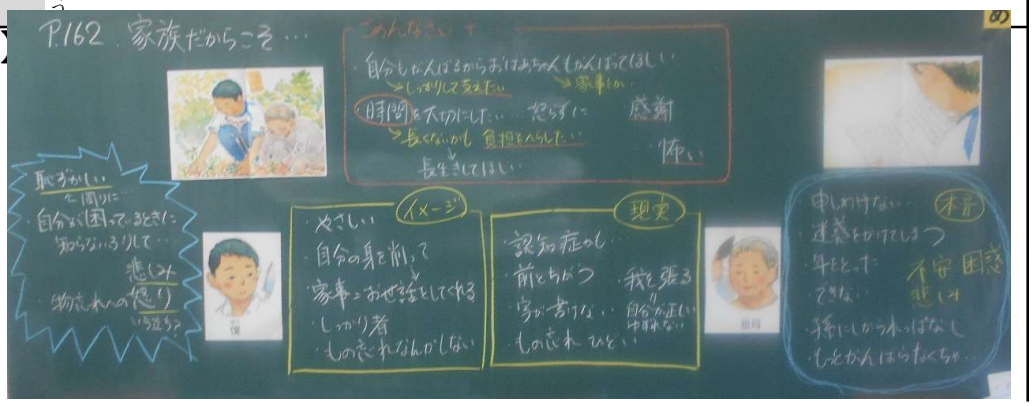
◆テーマ（中心となる発問）	祖母と並んで草取りをする「僕」は「ごめんなさい」の他にどんなことを考えていただろう。

ねらいとする価値に迫るために

学び合い活動	場面発問①　　場面発問②　　場面発問③　　(中心となる発問)
◆学び合い活動のねらい	なぜ学び合う活動をさせるのか、その意図を明確に。 変容をねらう　多様さに気付かせる　(自分の考えを深めたり広げたりする) その他(　　)

学び合う活動のねらいを達成するための手立て
1　心情円盤　　2　ネームプレート　　3　付箋紙　　4　心のものさし　　5　ICT　　(6　その他)

学び合う活動のスタイル
(1　フリー)　　2　ペア　　3　グループ　　4　その他(　　)

◆最後の振り返り	この時間を通しての**「本音」が聞ける**ように！ 授業を通して，「自分や家族」について，考えたことや感じたことを書きましょう。

【留意点・板書等】